

2019年9月12日

北海道大学

総長選考会議議長 石山喬 殿

北海道大学教職員組合
執行委員長 山形 定



総長解任問題に関する情報開示を要求する

7月12日に総長職務代理より、教職員向けに「7月10日に本学総長選考会議が文部科学大臣に対して、総長の解任を申し出た」旨が通知されました。同時期には解任申し出にまつわる疑惑を否定するメールが、名和総長を名乗る発信者から一部の教職員に配信されました。しかし、大学側からは「解任申し出」事実の通知以外、情報は一切開示されていません。

現在、北海道大学は大学の機能停止に陥りかねない重大な局面にあります。多くの教職員は学内がどの状況になっているのかわからず、研究・教育活動への悪影響も懸念されます。このままでは北海道大学の社会的信頼の失墜は避けられません。

名和総長は2016年の総長選挙において、意向投票での最高得票を得た後に開かれた総長選考会議で選考されました。自ら選考した総長を解任しようとするのであれば、総長選考会議はその理由を明らかにする責任があります。

北海道大学教職員組合は本件について、事実に基づき公正な解決を要求します。大学内の問題は、教職員の英知で克服し、社会的信頼の回復に努めることが基本です。そのためには「解任申し出」およびその理由を開示することが不可欠であり、ここに総長解任申し出に関する一切の情報を開示することを要求します。

(別添資料)

資料1

北海道大学総長および総長職務代理宛要求書「総長解任問題に関する情報開示と説明会開催を要求する」